










インプレッサ スポーツ/G4/スポーツ ハイブリッド (H27/10~H28/10)

〈本体商品の取付情報〉


年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				注 意 事 項	オプション		
				取付キット類			希望小売価格 (税別)		※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	⊕	注7
				型 番	主な付属品						
スポーツ/G4 ・ スポーツハイブリッド H27/10~H28/10	GP2系 GP3系 GP6系 GP7系 GPE系 GJ2系 GJ3系 GJ6系 GJ7系	2D窓口付車 (オーディオレス)	②D	KJ-F22DE④	 注3	5,000円	注4,5,6	⊕	注7		
		異形ラジオ付車 注2	×	取付不可							

- (注1) 全車標準はオーディオレス(2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) メーカーオプションのSDナビゲーション付車、およびディーラーオプションのパナソニックビルトインSDナビ付車の場合で、いずれも純正ラジオが異形ラジオのため取付不可。
- (注3) KJ-F22DE④には配線コネクタ(20P)、アンテナ変換コネクタ(GT)、オプション用コネクタ(15P)が同梱されています。
- (注4) オプション用コネクタ(15P)を車両側に接続することにより、車速信号、バック信号、パーキング信号の取出しが容易になります。また、このコネクタからバッテリー電源、アクセサリ電源、イルミ電源の取出しも可能です。
- (注5) オーディオレス車で取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタを接続する場合は、ラジオ取付スペース内左下方のカーベットの裏側にある、車両側のアンテナコネクタを引っ張り出して接続します。また、ディーラーオプションのナビ/オーディオ付で、ディーラーオプションの「ラジオアンテナ変換コード」を使用している車両の場合は、そのまま使用することも可能です(その場合は、キットに同梱のアンテナ変換コネクタは使用しません)。
- (注6) FH-8500DVS/6200DVD等ノーズ部の凸量が少ない商品を取付ける場合は、窓口周囲に隙間が目立つ取付けとなるため、必要に応じて別途スポンジ等を用意して貼付けてください。
- (注7) ディーラーオプションの純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンケーブルKJ-F101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、接続可能な商品はステアリングリモコンの学習に対応した商品、または商品本体の設定が「スバル3」に対応した商品のみとなります。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RZ910/RZ710)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。但し、学習可能な機能や設定方法は商品によって異なりますので、詳細については必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

インプレッサ スポーツ/G4/スポーツ ハイブリッド (H27/10~H28/10)

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊗	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊞	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、 別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、 配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。